

資料2

アンケート結果の検討

1 発送者と回答者の対比

(1) 性別

性別	発送		回答		回答率 (回答／発送)
	発送数	構成比	回答数	構成比	
ア 男性	1006	50.3%	381	41.6%	37.9%
イ 女性	994	49.7%	532	58.1%	53.5%
無回答			3	0.3%	

○回答率は、女性の方が高くなっている。

(2) 年齢

性別	発送		回答		回答率 (回答／発送)
	発送数	構成比	回答数	構成比	
ア 19歳以下	4	0.2%	3	0.3%	75.0%
イ 20～39歳	609	30.5%	205	22.4%	33.7%
ウ 40～59歳	836	41.8%	381	41.6%	45.6%
エ 60～74歳	443	22.2%	249	27.2%	56.2%
オ 75歳以上	108	5.4%	77	8.4%	71.3%
無回答			1	0.1%	

○年齢層が高くなるほど、回答率は高くなっている。(発送数の少ない「19歳以下」は例外)

2 財政負担について

(1) 財政負担をどうすべきか (問 7)

【全体】

選択肢	回答数	構成比
ア 減らすべき。	319	34.8%
イ 今までとほぼ同額を負担していくべき。	482	52.6%
ウ 増やすべきである。	59	6.4%
無回答	56	6.1%

【利用者】

選択肢	回答数	構成比
ア 減らすべき。	74	18.8%
イ 今までとほぼ同額を負担していくべき。	272	69.0%
ウ 増やすべきである。	32	8.1%
無回答	16	4.1%

【非利用者】

選択肢	回答数	構成比
ア 減らすべき。	245	46.9%
イ 今までとほぼ同額を負担していくべき。	210	40.2%
ウ 増やすべきである。	27	5.2%
無回答	40	7.7%

○論点

- ・【全体】としては、現状維持が多い。
- ・【利用者】は現状維持が多く、【非利用者】では減らすべきと考えており、傾向で大きな差がある。
- ・どの区分も増やすべきとの意見は少数となっている。

⇒【利用者】 【非利用者】間の傾向の違いをどのようにとらえるか。

(2) 利用者にさらなる負担を求めるべきか (問 1 1)

【全体】

選択肢	回答数	構成比 (%)
ア 大いにそう思う。	122	13.3%
イ どちらかと言えばそう思う。	281	30.7%
ウ どちらかと言えばそう思わない。	256	27.9%
エ 全くそう思わない。	223	24.3%
無回答	34	3.7%

【利用者】

選択肢	回答数	構成比 (%)
ア 大いにそう思う。	21	5.3%
イ どちらかと言えばそう思う。	106	26.9%
ウ どちらかと言えばそう思わない。	137	34.8%
エ 全くそう思わない。	125	31.7%
無回答	5	1.3%

【非利用者】

選択肢	回答数	構成比 (%)
ア 大いにそう思う。	101	19.3%
イ どちらかと言えばそう思う。	175	33.5%
ウ どちらかと言えばそう思わない。	119	22.8%
エ 全くそう思わない。	98	18.8%
無回答	29	5.6%

○論点

- ・【全体】としては、利用者負担の増には否定的な意見がやや強い。
- ・【利用者】は利用者負担を増やすべきではないと考えているが、【非利用者】は利用者負担を増やして市の負担を減らすべきと考えている。

⇒【利用者】 【非利用者】 間の傾向の違いをどのようにとらえるか。

3 路線バスとの格差について

(1) ちゅうバスと路線バス運賃は同じであるべきか (問9)

【全体】

選択肢	回答数	構成比
ア 大いにそう思う。	63	6.8%
イ どちらかと言えばそう思う。	149	16.2%
ウ どちらかと言えばそう思わない。	356	38.9%
エ 全くそう思わない。	316	34.5%
無回答	32	3.5%

【利用者】

選択肢	回答数	構成比
ア 大いにそう思う。	16	4.1%
イ どちらかと言えばそう思う。	46	11.7%
ウ どちらかと言えばそう思わない。	162	41.1%
エ 全くそう思わない。	165	41.9%
無回答	5	1.3%

【非利用者】

選択肢	回答数	構成比
ア 大いにそう思う。	47	9.0%
イ どちらかと言えばそう思う。	103	19.7%
ウ どちらかと言えばそう思わない。	194	37.2%
エ 全くそう思わない。	151	28.9%
無回答	27	5.2%

○論点

- ・【全体】【利用者】【非利用者】間で若干傾向に差はあるものの、概ねすべてでちゅうバスと路線バス運賃が同じであるべきとまでは考えていない。

⇒問10との関連

(2) 現在のちゅうバスと路線バスの運賃の差は大きすぎるか (問 10)

【全体】

選択肢	回答数	構成比
ア 大いにそう思う。	119	13.0%
イ どちらかと言えばそう思う。	273	29.8%
ウ どちらかと言えばそう思わない。	246	26.9%
エ 全くそう思わない。	245	26.7%
無回答	33	3.6%

【利用者】

選択肢	回答数	構成比
ア 大いにそう思う。	25	6.3%
イ どちらかと言えばそう思う。	104	26.4%
ウ どちらかと言えばそう思わない。	131	33.2%
エ 全くそう思わない。	128	32.5%
無回答	6	1.5%

【非利用者】

選択肢	回答数	構成比
ア 大いにそう思う。	94	18.0%
イ どちらかと言えばそう思う。	169	32.4%
ウ どちらかと言えばそう思わない。	115	22.0%
エ 全くそう思わない。	117	22.4%
無回答	27	5.2%

○論点

- ・【全体】としては、現在の運賃の差が大きすぎるとは思わない傾向がやや強い。
- ・【利用者】は運賃の差が大きすぎるとは思わない傾向がさらに強く、【非利用者】は運賃の差が大きすぎる考える傾向が強い。

⇒問 9との関連で、次のように考えられるか。

⇒【利用者】は、路線バスと同運賃である必要はなく、現在の差が大きすぎるとも思わない。

⇒【非利用者】は、路線バスと同運賃である必要まではないものの、現在の差は大きすぎると考えている。

4 運賃設定について

(1) ちゅうバスの運賃はどうあるべきか (問 1 2)

【全体】

選択肢	回答数	構成比
ア 150円・均一制	264	28.8%
イ 180円・均一制（路線バス初乗り）	111	12.1%
ウ 200円・均一制	24	2.6%
エ 300円・均一制	1	0.1%
オ 路線バス運賃と同一で距離に応じて増額（180円～420円程度）	39	4.3%
カ 100円・均一制（現行どおり）	428	46.7%
無回答	49	5.3%

【利用者】

選択肢	回答数	構成比
ア 150円・均一制	98	24.9%
イ 180円・均一制（路線バス初乗り）	27	6.9%
ウ 200円・均一制	5	1.3%
エ 300円・均一制	0	0%
オ 路線バス運賃と同一で距離に応じて増額（180円～420円程度）	7	1.8%
カ 100円・均一制（現行どおり）	246	62.4%
無回答	11	2.8%

【非利用者】

選択肢	回答数	構成比
ア 150円・均一制	166	31.8%
イ 180円・均一制（路線バス初乗り）	84	16.1%
ウ 200円・均一制	19	3.6%
エ 300円・均一制	1	0.2%
オ 路線バス運賃と同一で距離に応じて増額（180円～420円程度）	32	6.1%
カ 100円・均一制（現行どおり）	182	34.9%
無回答	38	7.3%

○論点

- ・【全体】【利用者】【非利用者】とも、選択肢別では100円が最多となっている。
- ・【全体】【非利用者】では値上げの合計が100円を上回っている。
- ・【利用者】では100円が値上げの合計を上回っている。

⇒【全体】【非利用者】では、運賃別では100円が最多であるものの、100円か何らかの値上げの対比では値上げをするべきとの意向の方が強い。

⇒【利用者】では、運賃別でも値上げとの対比でも100円のままの意向が強い。

◎全体の論点

- ・各設問の論点を総合的に見て整理した場合、全体としてはどのような意向が読み取れるのか？
- ・【利用者】【非利用者】の区分で意向が同じ点、異なる点がある中で、どのような点を重視していくべきか？